

近江八幡混声合唱団 ウィーンで歌う

近江八幡混声合唱団－ウィーンアコード合唱団－交流コンサート



交流コンサート 近江八幡混声合唱団・アンコール「上を向いて歩こう」



右:音楽が好きと来て下さり
開会でスピーチの岩谷大使

左:交流コンサート総合企画
及びコンサートの司会の
近江八幡出身の長谷川啓子さん



ウィーン
ウラニアホールにて

近江八幡混声合唱団－ウィーンアコード合唱団－交流コンサート



私たち一行は6月7日関空からウィーンへ、
富士谷市長のメッセージを携え、練習を重ね、
6月10日の本番を迎えました。

当日、岩谷大使が、
災害見舞いのお礼と音楽を楽しむことが好きで駆けつけて下さり、
両合唱団の演奏を通して交流・友好・親善に寄与する事を願われた。

啓子さんの司会と朗読で始まり(曲目省略)

近江八幡混声は大橋久子指揮、伴奏 寺嶋奈緒、
ウラニアはサンドロ・サントンダール指揮で盛上り、
ウィーンアコードの本場のワルツの三拍子が素晴らしく印象的でした。

私たちは日本のふるさとの景色や風土を唱歌や民謡を通して
歌と身振りで表現し、喝采の拍手に応え
「上を向いて歩こう」をアンコールとして会場全員で歌い、
打上・交流会場に向かいました。



ウィーンの顔 シェンブル宮殿にて